

家庭学習の手引き

羽ノ浦小学校

今年度から、県内すべての小中学校で、知・徳・体の調和のとれた「たくましい人づくり」のための「阿波っ子すだち（巣立ち）宣言」プロジェクトの取り組みが始まりました。羽ノ浦小学校では、子どもたちが話し合い、「知」の宣言としては、「毎日時間を決めて家庭学習をし、しっかり本を読みます。」ということを決めました。学力向上のために、宿題以外の学習が必要だと思い、読書の時間を含む家庭学習の時間を毎日とることにしました。

小学校での学習は、将来社会人として自立するための基礎となるものです。学校では、この自立の基礎となる学力を高めるために日々努力していますが、家庭と連携し家庭学習を習慣化することにより、子どもたちの学力はさらに何倍にも高めることができます。

そこで、本校では「家庭学習の手引き」を作成し、家庭学習の目安とすることにしました。子どもたちの学力向上に向けて、家庭学習の習慣が身につくように、ご協力・ご支援をよろしくお願いいたします。

家庭学習における保護者の役割

1 生活のリズム作り（基本的生活習慣の定着）

- 早寝・早起き・朝ご飯
- 忘れ物をしないように学習用具が準備できているかの確認

2 学習のリズム作り（学習時間の確保）

- 毎日時間を決めて学習できているかの確認

3 学ぶための環境作り（学習への集中）

- 勉強するときは、テレビや音楽を消しているか
- 始めたら、立ち歩かず集中しているか
- おやつなどは、終わるまでがまんしているか
- 机の上をきれいにしているか
- しせいを正しくしているか

学習時間の目安（15分×学年）

低学年	15分～30分
中学年	45分～1時間
高学年	1時間15分～1時間30分

の確認

4 学習への意欲作り（見守る・褒める・励ます）

- 子どもの学習に目を通し、温かい声をかける。

5 学校との関係作り（協力・連携体制）

- お子さんの学習で気になるところは、いつでも気軽に学校や担任にご相談ください。

家庭学習の方法・内容

《低学年》※次のようなことができるようにお願いします。

☆お子さんの宿題ができているか、毎日確認をお願いします。わからないところは、いっしょに考えたり、調べたりしてください。

☆読書の時間もってください。

☆えんぴつを正しく持って、ていねいに書くように言葉かけをお願いします。

☆正しく、くりかえし練習して、身につけることが大切です。（ひらがな・かたかな・漢字・計算）

☆1年生のたしざん・ひきざん、2年生のかけ算では、計算カードを使って定着を図るのが効果的だと思います。（カードの順番を変えたり、よくまちがえるカードだけを抜粋したりしてみてください。カードをばらして計算カルタにして、親子で楽しむこともできます。）

《中学年》

☆自主勉強をしよう。

- ・自主勉強ノートを用意し、復習を中心とした学習をしよう。
- ・大事なことは、色えんぴつで書いたり、色線をつけたり、ワクでかこんだりしよう。
- ・日付を書き、ていねいな字で書こう。
- ・まちがったところや、むずかしかったところをもう一度やってみよう。
- ・音読・暗唱・視写・漢字・計算・意味調べ・短文作りなど、内容をくふうしよう。

☆読書をしよう。

《高学年》

☆自主勉強をしよう。

- ・自主勉強ノートを用意し、復習を中心とした学習をしよう。
- ・大事なことは、色えんぴつで書いたり、色線をつけたり、ワクでかこんだりしよう。
- ・日付を書き、ていねいな字で書こう。
- ・まちがったところや、むずかしかったところをもう一度やってみよう。
- ・音読・暗唱・視写・漢字・計算・意味調べ・短文作りなど、内容をくふうしよう。

☆読書をしたり、新聞を読んだりしよう。